

# 改 子育て団体応援ネットワーク事業

地域福祉課

## 1 目 的

少子高齢化が言われている中、未来の日本を支える子どもたちを、社会全体、地域全体で子育てを応援し支えていく必要があるが、現在の子育ては育児不安の増大、児童虐待、不登校など様々な課題が急増し、行政が提供する既存の公的サービスだけでは対応が困難となってきた。

ボランティアやNPOなどの市民活動による子育て支援が期待されるが、人材の確保・育成、情報発信力の強化、団体間の連携・強化など様々な課題があるため、これらの市民活動に対し支援を行うことで、地域における住民自身の支え合いによる子育て支援の推進を図る。

なお、「ながの子ども・子育て応援県民会議」の参加団体である長野県社会福祉協議会が事業を実施することで、同会議の具体的な取り組みとする。

2 負担内容 国庫（補助）事業（国 1/2、県 1/2）  
基金事業（基金繰入金 10/10）

3 根拠法令 （国）セーフティネット支援対策等事業費補助金交付要綱  
（県）社会福祉活動進行事業補助金交付要綱  
（県）子育て支援対策臨時特例交付金交付要綱

4 実施主体 長野県社会福祉協議会

## 5 事業内容

事業区分	目 的	内 容
新 1 団体活動 相談支援	子育て団体が抱える課題を解消し、活動しやすい環境を整える	相談活動を通じ、団体が抱える様々な課題解決に協力し、関係機関同士の協力体制を構築する ・団体活動に対する電話相談 ・団体が必要な情報の提供 ・行政機関、各種関係機関との連携構築
新 2 子育てフ ォーラム・研修 会の開催	とかく活動が孤立化しがちな子育て団体のネットワーク化を図るためフォーラム・研修会を開催し、地域での子育て団体のネットワーク化を支援することで専門性の向上や活動の輪を広げる	子育てを支援する者と子育てをする者の誰もが参加できるフォーラム・研修会を広域で開催（団体等が自ら行う実行委員会方式） 〔開催内容〕 全体で2日間（ で1日、 で1日） 講師によるテーマに沿った講演 分科会による課題の共有、討議 課題に対する研修会 県下 2地区 各50名 将来的には10圏域全てで開催、ネットワーク化を図る。 毎年2地区ずつ増やし、地域でリーダー的な核となる子育て団体・グループを育成していきたい。5年間計画
新 3「地域子育て 応援ネットなが の（仮称）」の構 築	適切な情報が不足しがちな団体に対し、小まめな情報提供を行うとともに、子育て団体の情報共有化を支援する また、県民への「地域こども・子育て応援ネットながの（仮称）」や各参加団体等の活動を広く周知・理解を求めていく	運営者・子育て団体の双方向から情報提供が可能な「地域子育て応援ネットながの（仮称）」をホームページ上で開設 2回「子育て応援ニュース」を発行  「地域子育て応援ネットながの（仮称）」イメージ 加盟団体の活動紹介、先駆的活動の紹介、団体活動のお役立ち情報、誰にでも分かる子育て制度等の紹介、イベント・活動情報、双方向の掲示板、各種相談機関の情報提供、子育てに悩む親へのネット上での相談 など  なお、県公式HP上の「ながの子ども・子育て応援県民会議」のページからリンク設定を行う

4 子育てサ ポーター 養成講座 の開催	地域で、子育てに関心のある 人材を発掘・育成し、各種の 子育て活動への参加を働き かける	子育てに関心のある地域住民に対して、4日にわたり養成講 座を開催  県下 1地区 各50名
-------------------------------	---	--

7 予算額(案) 2,214 千円 (国庫 74 千円、基金繰入金 2,065 千円、一般財源 75 千円)

(1) 団体活動相談支援	1,028 千円	} 子育て支援対策臨時特例交付金 …セーフティネット支援対策等事業費補助金
(2) 子育てフォーラム・研修会の開催	218 千円	
(3) 地域子ども・子育て応援ネットながの(仮称)の構築	819 千円	
(4) 子育てサポーター養成講座の開催	149 千円	

## 6 経 過

- ・平成 21 年度 子育てサポート養成講座
- ・平成 22 年度 子育て団体応援ネットワーク事業〔拡充〕